

飛翔

発行責任者
平塚MAC
今込 祐弘



いただきました。
間及川の感想です。
雑駁ですが、以上が半年
及川 慎也 記

新役員 及川慎也さんメッセージ

役員会での活動と

今後への懸念

就任してから半年

本年度新役員に就かせていただきました及川慎也です。よろしくお願いいたします。

役員の仕事の内容がどんなものかも知らずお受けいたしました。約半年たちだんだん分かってきたと

るです。

主たるものは定例役員会で、毎月第二週の土曜の夕方、市民活動センターで行われます。会議室で事務局が用意した議案をプロジェクトの画面を見ながら進めます。

今までの議案で一番大きなものは本年度の総会関係

で規約の改正や入退会関連、その他です。それ以外は各部会からの報告や飛翔に載せる内容の紹介等です。

役員会の様子



役員会にも慣れて
会創設以来の方々が多く、最初はこわごわでしたが、雰囲気は堅苦しくなく、私なども

最近はいっぱしに私見を述べることができるようになりました。時間もそれ程長

くなく、このような実務的で自由な役員会の雰囲気は大切だともいえました。

本年度はコロナの影響で各部会の活動の不活性化や休止、また例年あった行事などの見合わせも残念ですが仕方のないことです。

MACの今後について
最後に、最近役員会で懸案になっていることが一つあります。

それは会員の高齢化に伴う事務局はじめ役員の後継者探しです。難しさに頭を悩ませているところですが、大事なことで書かせて

1じども達の成長を畑で実感

会員のボランティア活動

会員の杉山孝司さんはミツバチ飼育活動については、以前の学習会で紹介がありました。今回は関連して畑作業での地域密着のボランティア活動について紹介頂きました。

30年来のゴルフ仲間の人々に誘われ、ミツバチの飼育を手伝うようになり、約8年になります。友人のT氏は環境保全と

子ども達への教育に興味を持っており「ミツバチの飼育」と「花・野菜の栽培」を進めていました。

この活動の考え方の根本にはミツバチの減少は、地球環境を破壊するといった信念に基きこの活動を始めたようです。

活動開始から経緯

茅ヶ崎の室田地区の農家さんに畑の一部を借りて、レンゲやコスモスの栽培、そして子ども達に自然（土と遊ぶ）と接してほしい想いでサツマイモを栽培しました。この芋畑から子ども



畑作業は健康の源

8年もたつと小学校に入学した子ども達も『もう中

学生』です。自分達が年を取ったことがすっかり頭から離れ、子ども達の成長だけに目をやる爺さんたちがそこに存在しています。

パパやママも参加し子ども達と一緒に楽しんでもらっています。なかなか外で遊ぶことが少なくなつた現在、土の上で遊ぶ子ども達の嬉しそうな顔は何とも言えませぬ。

この孫たちと一緒に畑で動くことが出来ることは、自分達の健康のパロメータです。この子ども達が社会人になるまで頑張れたらなすがひとつの目標になっているかも知れません。

“頑張れ!!”子ども達と
爺さん達”
杉山孝司 記

11月 1日	(月)	パークゴルフの会
11月 4日	(木)	パソコン勉強会
11月 15日	(月)	パークゴルフの会
11月 25日	(木)	パソコン勉強会
11月 4日	(木)	、11日 (木)、19日 (金)、26日 (金)
		囲碁を楽しむ会